

健康新聞

発行者

名前

荒牧優仁

香椎第2中学校

2年 3組

もし、がんになったら...

私たちの笑顔を守るために

私の母は、自分が小学4年生のときに大腸がんにかかりました。比較的早期発見だったので、今はがんは治っています。しかし、自分はがんになったら、かかると生きられないことは少ないと思っただけで、不安で仕方ありませんでした。もしがんになったら、たまたまお金や治療はどうか、のかわりもしもがんになったら、たまたま本人や周りの不安を解消するために、

1. がんの公的医療保険
2. がんを防ぐ生活改善
3. がんの5つの治療法

の3つに分けて紹介します。

1. がんの公的医療保険

①もしがんになったら...

保険未加入時の医療費

約 **60万円 ~ 180万円** 程度



保険加入時の医療費

約 **18万円 ~ 54万円** 程度

このように、公的医療保険により、医療費中の3割程度の自己負担で済みます。しかし、それでも高額になってしまいます。そんなときに利用できるのが、「高額療養費制度」です。

②高額療養費制度とは?

(例) 医療費100万円の場合

自己負担	保険給付	
30万円	70万円	
この制度分		実際負担額
30万円	- 21万円 =	9万円

高額療養費制度では、所得や年齢によって自己負担限度額が決まっています。毎月の医療費がそれを越えた場合、還付請求をすれば、上限を越えた分のお金が戻ります。

(例) 69歳以下で年収370~770万円の時、

自己負担限度額 約8万円強

ただし、保険適用外の治療や先進医療などには使用できません。しかし、この高額療養費制度は

誰もが使用できます!

編集後記
改めてがんについて詳しく調べてみることにし、今からでもできる運動や食生活の改善なども実践してこうと思えました。日本の人に一人ががんにかかるといわれていて自分もかかる可能性があるから、今回調べたことを覚えておきたいです。

2. がんを防ぐ
生活改善

③がんの危険性を減らす
5つの健康習慣



この5つの習慣に加えて

「がん健診」の受診が大切になります。がんは何より早期発見・早期治療が重要です。定期的な受診を!!

3. がんの5つの

治療法

自分にあつた療法を
医師とよく相談を!!

<p>○手術療法</p> <p>がん細胞を直接除去する</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>① ② ③ ④</p>	<p>○放射線療法</p> <p>がん細胞にダメージを破壊する</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>① ② ③ ④</p>	<p>○薬物療法</p> <p>薬を使ってがん細胞の増殖を抑える</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>① ② ③ ④</p>
<p>○免疫療法</p> <p>主に免疫の能力を強化する</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>① ② ③ ④</p>	<p>○光免疫療法</p> <p>近赤外線レーザーでがん細胞の攻撃</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>① ② ③ ④</p>	